

Wharfedale DENTON

英国伝統のブランドWharfedaleから、復活を切望されていたDENTON（デントン）が、80周年記念モデルとして発売されます。

デントンは、伝統のブックシェルフ型としてデザインされたクラシカルな2ウェイスピーカーです。Wharfedaleのキャビネットメーカーならではの職人わざとも言えるべきヴィンテージマホガニーのエンクロージャーに、タングステン布のグリルを前面バッフルに採用して、美しくキャビネットに組み込ませたハンドクラフト感あふれる仕上げとなっています。

伝統的な外観のデザインの下には、先進の技術が投入され、現在でも通じる最新のサウンドを完成させています。ベースユニットは、Wharfedale社の革新的なケブラー織りコーンダイアフラムと、剛性の高いダイキャストシャーシで構成。優れた運動性能と豊富で詳細なバス/ミッドレンジ再生を提供。高磁束フェライトマグネットに布織物のソフトドームを使用したツイーターによって滑らかで繊細な高域の再生が実現されました。どのような音楽の演奏であろうとも、スリリングながら自然さを保ってシームレスな出力が得られるように、リスナーには聞こえないような精度まで、クロスオーバーの研究を重ね、これらの駆動ユニットを結合させています。

オリジナルデントンは、暖かく、豊かで自然なサウンドのキャラクターでよく知られていました。80周年記念版は、オリジナルの特質を保持しながら、オープンで、精緻なパフォーマンスを浸透させることにより、あなたの全ての音楽コレクションを再度探検したくなる誘惑をもたらすことでしょう。

● マホガニー材のツキ板をバランスは 'サンドイッチ'方式のキャビネット

キャビネットは、パネルの共振で発生する内部の音響干渉を低減し、着色を減少させるために異なる木材をパネルに貼付けるという、Wharfedale独自の“サンドイッチ”構造を採用しました。キャビネット内部も構造上のブレーシングによって、その効果がさらに高まるように補強されています。選ばれた表面に貼った付板は内と外のバランスで選択され、美しく古典的なブックシェルフとしての伝統的なマホガニーで仕上げられています。

● はめ込み前面バッフル

フロントバッフルは深いはめ込み構造によってしっかりとキャビネットにロックされます。そのことは、キャビネット自体の振動を低減させ、ドライブ・ユニットの安定したプラットフォームを提供しています。スピーカーの伝統的な外観デザインというだけでなく、より重要な音質の改善に貢献しています。

● ハイパフォーマンス・ベース/ミッド単位

強力なフロントバッフルの機能を最大限に活用するために、メインの駆動ユニットのシャーシは、6本のネジを使用した大規模なフランジで強化されています。そのため、安定性も向上しています。ケブラー繊維のコーンの慎重に設計されたエッジ材は、全体としてウーファ/ミッド/ベースユニットとツイーターの能力を高め、クリーンな高帯域の音響ロールオフ得るのに役立ちます。

● ロープロファイルシャーシ

ベース/ミッドユニットは、ドライバーが引き起こす空気が自由に移動できるかつ、空気の動きからの反射を低減させるため、コーンの背面が大きく開いたシャーシ構造を採用しています。結果として、非常に低歪みであって、全体的に均一な応答が得られるようにしています。シャーシ自体も、Wharfedaleによって開拓された射出成形技術を駆使した合金で成形され、リング波の実質的な減衰に貢献しています。

● ツインフレックスポートを背面に配置

スピーカーのツインバスレフポートは歪みの影響を低減するため、キャビネットの背面に移動しました。印象的なスケール感をもたらして45Hz以下にまで低音を拡張しています。

● フェライトパワードレブルモーターシステム:

高強度の70ミリメートルフェライト磁石を使用することで、ボイスコイルの超線形移動性能を確保するために、磁場の濃度は領域内に正確に向けられています。取付プレートは、ベース/ミッドレンジ・ドライバーと完璧に統合されており、可能な限り最速かつ最も直線的な応答を生成しますので、高周波音の分散を最適化するためのプロファイリングに貢献しています。

● 高度なコンピュータでモデリングされたクロスオーバー

デントンのクロスオーバーは、最適な位相リンクウィッツライリーフィルターに基づいています。設計に当たってはWharfedaleの高度なクロスシミュレーションソフトでモデリングして、さらに耳による音のから微調整がなされました。伝統的なWharfedale特質を持ったサウンドを得ることを可能にしました。

伝統的なフロントグリル

フロントグリルは、スピーカーの性能に悪影響を及ぼさないように設計されています。グリル用に選択された布は、伝統的な外観を強調するだけでなく、音のパフォーマンスを向上させるよう、多くの中から選択されました。

オフセットバイワイヤリング端子

上位機種のWharfedaleスピーカーで馴染みになったオフセットターミナルブロックを採用。最高の接続性を発揮するため、金メッキの接触エリアとブリッジストリップが可能な限りしっかりした接続を確保しています。オフセットパターンは、ヘビーデューティケーブルの使用や、ケーブル接続オプションを広い範囲に提供しています。

主なスペック

形式	2ウェイ半密閉ボックス/スタンドマウント
ドライブユニット	1×1" (25mm)の高周波テキスタイルドーム 1×5" (125ミリメートル)のケブラーコーンウーファー
周波数特性	(±3dB) 44Hz - 24kHz
感度	(1W@1M) 86デシベル
クロスオーバー周波数	2.3kHz
公称インピーダンス	6Ω
推奨アンプ出力	20~100 W(RMS)
寸法	高さ:320mm、幅:200mm、奥行き:275mm (305mm・グリル&ターミナル含む)
重量	7.9キロ/ 1台
仕上げ	キャビネット: マホガニーレッドのベニヤ グリル: グレータングステン布
アクセサリ	ゴム足